

名立区

No.01

名立区いきいきサロン運営事業

健康・福祉の向上

名立区いきいきサロン運営協議会

事業概要

名立区内8地区において地域の高齢者の閉じこもり防止、健康維持や介護予防を目的に、運動や茶話会などを行う、いきいきサロンを継続的に実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

区内の8団体で年間95回実施し、述べ424人のボランティアにより793人の利用者から利用いただいた。また、いきいきサロンの安定した運営体制の整備・確立を図るとともに、高齢者の閉じこもり防止、健康維持や介護予防に寄与することができた。

今後も、「住み慣れた」各地区で定期的・継続的にサロンを実施していくことで、地域で支え合う地域福祉力の推進につなげる。また、新たにサロン活動に取り組もうとする地区のバックアップを行ってきたい。



事業費 841,623 円

補助金額 470,000 円

No.02

2016名立篠笛講座事業

文化・スポーツの振興

名立篠笛同好会

事業概要

名立区に伝承される芸術や文化を後世に伝えるとともに福祉の増進や地域の活性化に寄与するため、篠笛講座を開催した。

また、名立祇園祭や敬老会のほか、区内の福祉施設や名立駅等でのボランティア演奏活動を実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

篠笛講座では述べ300人の参加があり、演奏技法の習得と伝統文化の伝承に寄与できた。また、祇園祭での演奏サポートメンバーが今まで最多の8人となり、新たな演奏を実施するなど、祇園祭の盛り上げに貢献できた。さらに、区内の演奏活動も予定どおりできたほか、新たに敬老会でも演奏し、活動、取組が広く認識されてきた。

今後も定期的な演奏技法の更なる習得に努めるとともに、演奏機会を増やすことで、篠笛に親しみと関心を持ってもらうよう取り組む。



事業費 119,081 円

補助金額 119,000 円

No.03

2016名立駅マイ・ステーション作戦～トキ鉄2年目のマイ・ステーション名立駅！～

まちづくりの推進

名立駅マイ・ステーション作戦実行委員会

事業概要

名立駅の利用促進と駅を拠点とした地域活性化に向け、駅ホームや待合室の環境整備や情報発信などの通年事業のほか、雪月花歓迎イベント、名立駅MS作戦5周年記念イベント、トキ鉄開業2周年記念イベント等を実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

通年事業及び季節イベントとも概ね予定どおり実施できた。また、イベント参加者や多くのボランティアからも集ってもらい、マイ・ステーション作戦の周知と定着が図られた。

今後もこれまで同様、通年事業と季節イベントの2本立てを進めていきたいが、とりわけ「名立駅の利用促進」につながる取組を企画・実施していきたい。



事業費 331,115 円

補助金額 331,000 円

No.04**名立区赤野俣町内会地域活性化事業～赤野俣イルミネーションロード～**

まちづくりの推進

赤野俣町内会

事業概要

区外からの人の呼び込みや地域の活性化を目的に、昨年度から町内各戸にイルミネーションを飾り、点灯式や点灯期間の最終週に式典やコーラス等のステージ発表を行うファイナルイベントを実施しており、今年度は夏にも新たにイルミネーションを飾ったほか、年末には、県道からも目立つよう要所に大型のイルミネーションを設置した。

事業評価・今後の活動の見通し

夏期期間の実施と大型イルミネーションの設置により期間中の見学者が増加し、地域の活性化につながった。また、ファイナルイベントでは名立園から協力をいただき、約200名の参加者があった。町内会住民から、イルミネーションの設置準備と期間中の点灯に協力してもらい、町内会として一体間が生まれた。今後も継続的にイルミネーションイベントを行っていきたい。



事業費 326,047 円

補助金額 305,000 円

No.05**日本海夕日ライン～久比岐里神楽共演会事業**

文化・スポーツの振興

久比岐里神楽共演会実行委員会

事業概要

伝統芸能である神楽を伝承し、地域内外に広く伝えることを目的に、名立里神楽保存会と桑谷神楽伝承会、能生森本舞楽会の共同で実行委員会を組織し、うみてらす名立屋外広場にて久比岐里神楽共演会を実施した。

事業評価・今後の活動の見通し

天候に恵まれたこともあり、幻想的な夕日も臨めて今回の共演会がイメージ通りに演出できた。また、予想を上回る450人もの来場者があり、立ち見が出るほどの盛況であった。今後も、里神楽共演会を継続して実施できるよう、研究努力していきたい。



事業費 724,021 円

補助金額 702,000 円

No.06**2016年 ふるさと交流事業**

まちづくりの推進

不動森あげ米かい

事業概要

不動地域住民と区内外の市民や都市住民の方々との交流を目的に、地域内外の住民によるそばの種蒔きと育成管理を行うとともに、豪雪地帯の不動らしさを見ていただくため、ミニキャンドルロードを行った。

事業評価・今後の活動の見通し

そばは順調に育成することができ、お盆に開催している「不動ふるさと夏祭り」に訪れた方々の目を楽ませた。ミニキャンドルロードは、雪も少なく実施も危ぶまれたが、大勢の皆さんから協力をいただき、凝った雪像・雪行燈などが作成でき、観賞された方々から称賛いただいた。来訪者も年々増加してきており、次年度も地域内外の方々との交流を図り、地域に活力を取り戻していきたい。



事業費 317,978 円

補助金額 314,000 円

No.07

名立区住民福祉事業

健康・福祉の向上

名立区住民福祉会

事業概要

住民主体による地域福祉の促進・充実を目的に、「だれもがいつまでも安心して暮らすことができる地域づくり」に向け、福祉フェスタを開催した。また、社協や上越市及び当会が実施している福祉制度や福祉・介護サービス等を紹介したガイドブックを900部作成し、名立区全世帯及び関係機関に配布した。



事業評価・今後の活動の見通し

福祉フェスタ、冊子作成は当初計画から遅れてたものの、福祉フェスタには約100名の参加者があり、内容的にはともに充実したものができた。

当会の設置目的である「名立区における地域主体の自主的な福祉活動の推進」と「活動を通じ広く地域活性化を図る」ためには、まだ多くの課題があるため、今後も団体、関係機関と連携し、「だれもがいつまでも安心して暮らすことができる」地域づくりを進める。

事業費 436,952 円

補助金額 435,000 円

No.08

名立区老人クラブ創設50周年記念事業

まちづくりの推進

名立区老人クラブ創設50周年記念事業実行委員会

事業概要

名立区において老人クラブが創設されてから50周年を迎えるにあたり、これまでの活動を振り返るとともに、今後の老人クラブの一層の活性化を図るため、4つの単位クラブ合同による記念の集いと講演会を開催した。

また、老人クラブの活動周知と会員の増加を目的とした記念誌を300部作成し、区内老人クラブや関係機関等に配布した。



事業評価・今後の活動の見通し

記念の集いと後援会には約70人の参加があり、時代の変化や会員数の減少などとともに老人クラブの活動内容も変わってきている中、これまでの取組をふり振り返り、今後の活動を考えるよい機会となった。

老人クラブ会員が減少している中、クラブ間で連携・協力していくことが必要になることから、今後も各クラブ間の交流を深める機会を多く設け、協力していきたい。

事業費 254,367 円

補助金額 254,000 円

No.09

ふるさと不動地区・水源の森創造事業

まちづくりの推進

不動を創る会

事業概要

面積2,300haにも及ぶ市内最大といわれる水源地の森林地帯について、「水」や「環境」をキーワードにした新たな活用方法を探り、事業化につなげることで、不動地域の「誇り」と地域住民の「元気」の再生を目指すことを目的に、林政学に通じた講師を招き、現地学習会やワークショップを計5回開催した。



事業評価・今後の活動の見通し

不動地域の町内会や生産森林組合役員等が一堂に会し、水源の森を活用した地域の活性化策などについて話し合って意見を共有することができた。

次年度には、水源の森の整備計画を、関係者や住民で策定する計画であり、あわせて水源の森をいかした不動地域の活性化策も考えていく予定である。

事業費 348,425 円

補助金額 337,000 円

No.10

名立谷浜IC周辺に水仙をいっぱい咲かせて、上越市にお越しになる皆様をお迎えする事業

環境保全・景観形成

NPO法人 名立の100年後を創造する会

事業概要

上越市の交流人口の増加につなげることを目的に、上越市の西の玄関口である「北陸自動車道・名立谷浜インターチェンジ」周辺に水仙を植樹し、景観を整えた。

事業評価・今後の活動の見通し

今年度で3回目となる当事業には、区外や市外の方々、企業など多くのボランティアから協力していただき、これまでの植付総数は約7,300球にもなった。

今後も、この事業の継続と周辺の県道の景観整備を含め、宇山地域に自生する山櫻の育成・整備で「おもてなし」を広げていき、名立区の交流人口の増加に貢献できるように努力していく。



事業費 374,186 円

補助金額 368,000 円

No.11

名立機雷爆発事件記録による平和を願う学習推進事業

子供の健全育成

「名立・平和を願う日」実行委員会

事業概要

1949年におきた名立機雷爆発事件を次の世代の子供たちに伝えることを目的に、体験者の証言をまとめた証言記録の冊子「名立のせつない話」を作成し、区内小・中学校や上越教育大学、市内図書館等へ配布した。

また、名立地区公民館で開催した第4回「名立・平和を願う日」の会場等にも展示することにより、多くの方々に対して平和を願う学びを推進することができた。

事業評価・今後の活動の見通し

名立機雷爆発事件の証言記録や小・中学校の児童・生徒の発表内容などを冊子に掲載できた。また、今後の活動や方針について広く意見や感想をいただくことができた。

今後は、作成した冊子を基に児童・生徒の平和学習の展開の資料にしたり、区内に訪れる人たちに資料提供や解説の手立てとし、「名立・平和を願う日」の5周年記念事業のまとめとして活用したい。



事業費 669,708 円

補助金額 669,000 円

No.12

名立区サッカー/フットサル普及推進事業～家族みんなでフットサルを楽しもう！～

文化・スポーツの振興

FCしょんだにU t d.

事業概要

誰もが気軽にプレイできる「フットサル」というスポーツを皆で楽しんでもらい競技の振興と発展を図るため、初心者向けの「ファミリーフットサル教室」を開催し、ストレッチやボールを使った遊び、パスの練習、ミニゲーム交流会などを親子で一緒に楽しみながら行った。

事業評価・今後の活動の見通し

団体で行うイベント・教室として初の取組であったが、当日は、区内の小学生を子供に持つファミリーを中心に想定していた以上の約50人近くから参加いただき、充実した内容で行うことができた。

参加者からは非常に好評で、是非また開催してもらいたいという声をいただいていることもあり、次年度も継続してフットサル教室を開催できるよう検討中である。



事業費 486,369 円

補助金額 485,000 円